

<p>1講: Remnant(リーダーの条件①)味わう(あらかじめ知って)祈り24- 霊的サミット</p> <p>* 序論 誰でもする24(あらかじめ、サミット) ▲「Remnant(リーダーの条件) 1講 祈り24ができるべき 祈り24をする前提条件は「重要なことをあらかじめ見た者」だ。世界を動かすリーダーは、必ずしなければならないこれからのことを見なければならぬ。(Remnant7人)無条件に勝つようになっている。それがリーダーだ。 ▲序論 誰でもする24がある。ひとまずサミットの座に行っていてこそ24だ。 1)三位一体の神様は、目に見えないように私たちに24しておられる。 2)99%の人々が違うことに24する。 3)Remnant7人はすでに24の奥義を味わっていた。(夢ヨセフ、ホレブの山-モーセ、契約の箱-サムエル、羊飼-ダビデ、農夫-エリシャ、ダニ1:8-9、使1:14→あらかじめ神様の契約、計画を見た人だ。) ▲本論-集中する24が出てくる(→霊的サミット→タイム)(ダビデ) ダビデはどんな24を味わったのか</p> <p>1.祈り-先んずる24(私の祈り24) ▲祈り自体を先んずる24であった。「私の祈り24」になったのだ。重要な私の祈りの三つが出てくる。 1)いやし(システム)(詩23:1) ▲それからは、私に祈りができる、集中できるシステムができる。私に重要な霊的システムが来ていなければならない。 2)力(刻印、根、体質)(詩78:70-72) ▲集中24、ここでのよい力が出てくる。力ということは、刻印、根、体質を言う。集中24 3)サミット(霊的状态)(サム16:13、23) ▲このようとき、すべてのことにサミット役割をするようになる。いよいよ私の霊的状态を言う。1サム16:1-13、23。</p> <p>2.職業の24が出てくる(小さいこと) ▲とても小さいことであったのに、大きい働きを成し遂げる。 1)個人化(羊飼)であったとき、職業の個人化(詩、賛美、技能) 2)専門化(サム17:35、いよいよみなさんの学業が専門化 3)世界化-この専門化は必ず世界化される。</p> <p>3.現場24(人間関係) ▲人間関係での勝利、人間関係でリーダーになる。 1)WITH(幼いとき)ここで味わうことがWITHだ。 2)Immanuel(青年時代)ダビデが現場でインマヌエルを味わった。 3)Oneness(王時代)最後に国民と力を合わせて神戦準備 ▲まことの人生を正しく生きたモデルとして立てられたのだ。</p> <p>* 結論-ただ! ▲24の最後のコースは「ただ」だ。(使1:8)そのただは何か 1)使1:1、3、8→ただしなさい。 (1)使1:3、オリーブ山の契約を握ってただ (2)使1:14、ひたすら (3)使2:1-13、10日間ひたすら (4)使2:42、ひたすら祈りに専念したのだ。 2)そうすれば、この答えがくる→ 62 3)そのときから一生、行く所ごと「ただを発見」するようになる。 ▲リーダーのみなさんが一生持っていないといけない祈りだ。これから人間が完全に崩れる霊的問題時代が来るために、それを備えなければならぬ。いままらみなさんの時代がくる。これで生かすことができる時代がくる。集団自殺と中毒、精神病者がうようよする時代、教会が閉鎖する時代がくる。それゆえ、みなさんを呼ばれた。私の時間と私の仕事と私の現場で、24の奥義を味わえば、必ず勝利するようになる。すると、霊的サミットに行くようになっている。その後に来る答えは、聖書にあるとおり、エルサレム、ユダヤ、サマリヤ、地の果てまで、そのまま答えがくるだろう。少しだけこのタイムを持続すれば必ず勝利するようになる。過去の傷は土台になるだろう。今日、確実な契約を握ることを望む。リーダーは世界を生かす24にかななければならない。</p>	<p>2講: Remnant(リーダーの条件②)待つ(霊的世界)-25- 技能サミット</p> <p>* 序論 今(25) ▲Remnant7人は三つの生活を送った。 1)1講: 味わう(あらかじめ知って)-24- 霊的サミット 2)2講: 待つ(霊的世界)-25- 技能サミット→神の国 ▲待つというとき、今どんなことが起きるかを必ず知って待たなければならぬ。今すぐ25の働きが起きているのだ。 1)三位一体の神様が働き手おられた→創3:4-5、創6:4-5、創11:1-8を記録したモーセ、ダニ6:22、使12:24-25のことを医師ルカが記録。今、どんなことが起きているかを知っているのだ。 2)サタン-今でもサタンは25をしている。 3)25の祝福を味わったRemnant7人を見る必要がある。 ▲創41:38、出3:18-20、1サム3:19、1サム16:13、Ⅱ列2:9-11、ダニ6:10、使1:1-8→霊的事実、霊的世界をあらかじめ知って味わっていた。これを「神の国」と言う。必ずくる。イエス様も最後にこの部分を(使1:1-8)おっしゃった。 ▲本論-すると、必ず答えもくるが、みことばで成就するようになっている。</p> <p>1.身分25 1)強大国は全世界に奴隷政策を使っている。 2)イスラエルはここに偶像の手伝いをしてる。 ▲聖書は正確に行くのに、私たちはとてもあせる。どんな問題、迫害者が起きても、みなさんを殺すことができて、福音は止めることはできない。この時刻表を待てば良いのに、待つことができないのだ。 3)ダニ1:8-9、心を定めたということは、味わいながら待つということだ。神の国のことを味わいながら待ちなさい。エステル2:10、あなたがユダヤ人であることを話してはならないということ、待てということだ。 ▲24のサミットを味わって(ミッション)、25を待ちなさい(旅程)。そのために技能サミットを作ることだ。</p> <p>2.権威25 1)ダニ3:8-24、いよいよ待たれた人にチャンスが来たのだ。神の国、25を待てということだ。 2)ダニ6:10-22、ダニエルに神の国を成し遂げる技能サミットの機会がきたのだ。末信者が見て分かった。 3)エス4:1-16、エステルにこのタイムがきたとき、モルデカイが言うのに、いま行ってあなたがユダヤ人であることを話さない。モルデカイとエステルが霊的な疎通ができていたのだ。</p> <p>3.背景25 1)三つの国-世の中の国、サタンの国、神の国。私たちが見る世界観だ。 2)2つの背景-私たちが大きい2つの背景がある。天国と地獄 3)霊的疎通-この背景によって起きる霊的疎通はものすごい。 ▲出14:19、Ⅱ列19:14-20、使12:1-25、使1:11、使27:23-25。主の使いが。</p> <p>* 結論-後ほど(唯一性の答え) ▲このようになれば後ほどくることはどんなことなのか 1)唯一性の答えがくる-神様だけがくださる答えだ。 2)答え-答えを与えた。(王の前に-すべての人が分かるように-世界福音化) これがみなさんが受ける答えだ。それゆえ、きれいな福音、きれいな伝道を心に決意しなければならぬ。 3)時代のわざわいを食い止めた-私たちが時代のわざわいを食い止める手伝いをさせるとのことだ。 ▲それゆえ、一人でいる時は深く祈り、すべての現場では対話する祈り、みことばを受けるときは、Remnant世界大会の時は、神様は必ずみことばを成就させられる。これが一生知らなければならぬ二つ目のメッセージだ。今でも答え、祈りを味わうように願う。みなさんの最も問題になる所に神様は答えを送っておかれただろう。みなさんの教会の最も大変なところに、神様は最も重要な証拠を準備しておかれただろう。</p>	<p>3講: Remnant(リーダーの条件③)永遠→挑戦-文化サミット-人生フォーラム</p> <p>* 序論-永遠のこと ▲リーダーとして常にフォーラムできることを持っていなければならない。私たちは確かに24、25、永遠の中にいる。 1)24-味わう-霊的サミット-ミッション 2)25-待つ-技能サミット-インターンシップ 3)永遠-挑戦-文化サミット-人生フォーラム この三つは常に持って、質問して、チェックしなければならない。 ▲これを本当にしようとするとき、みなさんの前には三つのことが出てくるだろう。迫害+苦難-絶対不可能が出てくる。 ▲序論-永遠のこと三つがある。 1)三位一体の神様と天国の背景 2)みなさんは神の子どもである身分と権威も永遠 3)サタンと地獄の背景も永遠だ。 ▲本論-これを分かれば分かるほど「いのちをかける価値」が見える。これが見える日を「天命、召命、使命」みなさんが必ず答えを受けるためには、傷を持たずに、どんな信仰を持たなければならぬのか</p> <p>1.信仰-神様の絶対主権に対する信仰 1)Remnant7人が持っている信仰を持たなければならない。 2)そして10の土台-絶対に変わらない。 3)5つの確信が出てくる。</p> <p>2.時代を見た者-神様の絶対計画を成し遂げていかれる。 1)出3:18-20、福音を持ったイスラエルと全世界を掌握したエジプトを見たのだ。(ヨセフ、モーセ) 2)サム7:1-15ミツバ運動、1サム17:1-47ゴリアテに勝つ→とても大きな神様の計画がペリシテとイスラエルだ。 3)列18:1-15オハバデヤ、Ⅰ列19:19-21エリシャ、Ⅱ列6:8-24ドタンの町運動 4)ダニ1:8-9、ダニエルと3人の青年 5)使1:1-14、イエス様の最後の講壇-時代を見た同じメッセージだ。この中にみなさんがいるのだ</p> <p>3.現場-絶対契約を回復して伝達 ▲それからは、現場を見るようになる。絶対契約が伝えられなければならない。 1)のがした福音-あるのに福音だけがない。 2)のがした伝道/宣教-正しい伝道/宣教もあられない。 3)崩れた教会-完全に教会が崩れる時代がきた。 ▲なくなった福音を回復しなさいということだ。そのときごとにRemnantを立て起こされた。</p> <p>4.時刻表-絶対旅程を行くようになる。 ▲時刻表が出てくる。絶対旅程が出てくる。 1)正確な契約-そのとき、そのとき、正確な契約が出てくる。 2)成就-正確な契約を握れば、必ずみことばは成就する。 3)証人-ここに証人として立つようになる。学業と未来を含む。</p> <p>5.絶対目標がある→みなさんを呼ばれた。 1)マタ28:16-20すべての国の人々、マコ16:15-20すべての造られた者、使1:8地の果て 2)使17:1、使18:4、使19:8、会堂運動 3)Remnant(残りの者)運動-次世代が福音を伝える残りの者、残る者、残れる者、残す者として...</p> <p>* 結論 ▲この三つ(1-3講)を持ってフォーラムしなさい。すると、本当に答えは別にある。 1)神様のすべての視線→こちらにある。 2)Remnantがどこにいるかにしたがって 3)RUC(運動-残りの)次世代がどこで正確な福音を持って暗やみの勢力と戦うのか。そのため集まることだ。 ▲これを持って世界福音化することができる。今回の3講をずっと分析して考えなさい。</p>
--	---	---